

はじめに

近年県民の間には、生活にうるおいを望む考え方が広がりつつあり、自然の素材である木の良さが見直されています。

一方、県内の森林資源は成熟がすすみ、その有効な利活用がまたれています。こうしたことから、県産材を消費者の要望に応え得る良質な製品として安定的に供給し、その需要拡大を図るため、一定基準の品質・規格等を備えた製品が供給されるように県産材製品を認証する「信州木材製品認証制度」が平成5年に創設されました。

意欲ある木材、建築等関係企業により組織された信州木材認証製品センターは、この制度を適切に運用し、信州木材認証製品に関する情報を総合的に発信し、県産材製品流通の円滑化と需要の拡大を図り、長野県の林業・木材関連産業の振興発展に寄与する活動を実施しております。

近年の住宅関係の法律や基準の改定等により、住宅供給者の責任が明確化されたことから、県産材の強度等の品質に対するニーズが高まっています。

こうした状況の中、信州木材認証製品センターでは、信州木材認証製品の需要拡大を図ることを目的に、信州木材認証製品対応横架材スパン表作成事業を実施しました。

今回の、スパン表の作成にあたって、信州大学工学部五十田研究室及び長野県林業総合センターの全面的な御協力に深く感謝いたします。

平成23年3月

信州木材認証製品センター

理事長 細川 忠 國